

平成 28 年度事業報告

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

越谷市千間台東 1 丁目 2 番地 1

特定非営利活動法人越谷らるご

電話 048-970-8881

理事長 増田良枝

定款に記載された目的および事業の内容を達成するため、事業計画に沿って、下記の事業を実施した。とりわけ 2 年目の委託となった「埼玉県ひきこもり相談サポートセンター」を引き続き、安定して運営することができた。

1 事業の成果

(1) フリースクール事業

年間を通し 50 名前後が在籍し、子どもたちの居場所、育ちの場を提供した他、下記の活動を行った。

講座・学習

- ・音楽活動を行い、越谷市北部市民会館で発表する等他団体とも協働して 4 回の演奏会を実施した。
- ・食育活動として「ひるめし食堂」を週 1 回、実施した。
- ・子ども通信『Happy Go Lucky』を 11 回、編集会議を行い、発行した。
- ・学習支援を、自主的な学び等を希望する子どもを対象に行った。
- ・講師を招いての講座を実施した。
- ・希望者に職場体験を実施した。

イベント

- ・特別活動として、外出やお泊り会、クリスマス会、お別れ会などの様々な企画を行った。
- ・夏に大島で海合宿、冬に会津たかつねスキー場でスキー旅行を実施した。
- ・誕生日会を月に 1 回開催し、その月の誕生者を祝った。

他団体との連携

- ・2 社の民間企業との交流会を実施した。
- ・他のフリースクールと交流会を実施した。
- ・フリースクール全国ネットワーク主催、フリースクールフェスティバルに参加した。バンド演奏とカフェ、展示で参加し、実行委員を子どもとスタッフが担当した。またフリースクールスタッフ養成・研修講座、日本フリースクール大会に参加し、活動発表等を行うとともにスタッフ研修の場とした。

保護者との活動

- ・保護者会（2 回）、保護者面談（1 回）を実施した。
- ・保護者有志によるお茶会が毎月自主的に開催され、保護者同士の交流が深まった。

(2) 子どもとの関係や対人関係に悩む人の相談に応じ、互助活動を支援する事業

- ・親の会を、不登校やひきこもりなどの体験談を聞く機会を交え、実施した。
- ・発達障害を学びあう会として「コル～発達障害とともに生きる会」を4回、保護者、スタッフ有志などで開催した。
- ・平成27年11月から埼玉県より委託を受けて開設した「埼玉県ひきこもり相談サポートセンター」を継続して運営し、相談活動を行った。
- ・「若者自立支援基金」を活用し、生きづらさを抱えるゆらい退居後の若者、りんごの木の卒業生などへ相談・調整・訪問などの支援を実施した。

(3) 生涯学習にかかわる事業

- ・20歳以上の居場所「ほっとりんご」を月2回程度実施した。また他団体との交流も2回行った。
- ・行政と地域との協働事業「わくわく体験プロジェクト」を3回実施した。
- ・講演会（芹沢俊介氏）を行った。

(4) 人権擁護の推進と福祉の増進に関する事業(自立援助ホーム)

- ・平成28年度は、女子の一時保護・入退居が多かった。
- ・必要に応じ、退居者への継続的な支援を行った。
- ・環境改善事業を利用し、老朽化した設備等のリフォームを行うことができた。
- ・協力・提携企業等の開拓は、進まなかったが、企業からのアプローチはあった。
- ・スタッフ個人やホーム内で問題を抱え込まない体制作りのため、積極的にホーム外の研修等へ参加した。

(5) 活動の中で得られた子どもの教育と生涯学習についての意見を広めるための事業

- ・『越谷らるご通信』を発行した。発送作業はフリースクールの保護者有志、ボランティアが参加して行った。
- ・ホームページの更新、メールマガジン発行、フェイスブック更新等、インターネットを積極的に活用し広報活動を行った。
- ・埼玉県主催「不登校セミナー」にブース出展した。
- ・講演等活動としては、越谷保健所、埼玉県精神保健福祉センター、三芳町孤立防止フォーラム、草加保健所、八潮市社会福祉協議会、川口保健所、幸手保健所、東松山社会福祉協議会にスタッフ、ほっとりんごメンバーを派遣した。
- ・フリースクール全国ネットワークや不登校・登校拒否を考える全国ネットワークの運営に関わり、全国大会やフリースクールスタッフ養成講座などの講師を務めた。
- ・NHK（テレビ取材）、東京新聞、東武よみうりから、取材を受けた。

2 事業の実施にかかわる事項

特定非営利活動にかかわる事業

事業名	事業内容	実施場所
(1) フリースクール事業	年間を通して、学校以外の子どもの居場所・出会い・交流・学習の場の提供、活動支援、相談活動、見学・体験入会などの実施、情報提供などを行った。平成28年度は50名でスタートし、7名が新入会し、8名が年度中に退会した。(平成29年3月末の在籍：51名。)	本法人の事業所他
(2) 子どもとの関係や対人関係に悩む人の相談に応じ、互助活動を支援する事業	親の会 毎月1回、年11回実施した。のべ参加者数：147名。 埼玉県ひきこもり相談サポートセンター(埼玉県委託事業) 月・水～土 10:00～18:00にひきこもり等に関する相談を電話・来所・メールにて受けた。 のべ相談者数：824名。	本法人の事業所 本法人の事業所他
	コル～発達障害とともに生きる会 計4回、互助的な会を開催した。のべ参加者数：50名。	本法人の事業所
	ほっとりんご(埼玉県ひきこもり集いの場運営事業費補助金事業) 20歳以上の人の居場所として毎月2回、様々な活動を実施した。のべ参加者数：193名	本法人の事業所他
(3) 生涯学習にかかわる事業	行政と地域との協働事業「わくわく体験プロジェクト」 不登校の体験談を聞く会など、保護者向けの会を3回実施し、年度末に報告書を作成した。	中央市民会館
	講演会・学習会 芹沢俊介氏を迎えて講演会を開催した。参加者数：32名	本法人の事業所
	自立援助ホームの活動 家庭での生活に困難を抱える若者の自立支援を行った。今年度は2名が自立、2名が新規入居者となった。アフターケアとして、退居者の来訪・食事提供、訪問、相談など(140件)を行った。	本法人の事業所
(5) 活動の中で得られた子どもの教育と生涯学習についての意見を広めるための事業	『越谷らご通信』の発行 毎月、会員及び関心をもつ方を対象に、11回、計4,000部ほどを発行し、活動で得られた知見を社会に発信した。	本法人の事業所
	インターネットによる発信 不特定多数の方を対象に、毎月1回メールマガジンの発行とホームページの更新、フェイスブックによる発信を随時行った。	本法人の事業所
	その他 埼玉県主催「不登校セミナー」にブース出展した。 依頼を受けた8件の講演等の活動を行った。	埼玉会館 他依頼先

3 運営管理に関する事項

- 法人会員は、平成29年3月末現在、正会員98名(101名)、賛助会員45名(42名)であった。
(括弧内は平成28年3月)
- 広く支援を集めるための取り組みとして、「フリースクールりんごの木子どもサポート基金」「若者自立支援基金」、一般寄付を集める取り組みを行った。また古書等を通じた寄付活動、オンラインでの寄付サイトでの寄付キャンペーンの活用など、様々な方法を用いての資金集めを行った。
- 「フリースクールりんごの木子どもサポート基金」への平成28年度の寄付等は399,345円あり、その全額を平成28年度の減免会費減額分(1,207,920円)の一部に充当した。
- 「若者自立支援基金」への平成28年度の寄付は3,520円あり、貸付に対する返済額も含め、基金の総額が76,700円となった。
- 職員の健康診断や時間外活動等について待遇改善を実施した。
- 譲渡資産、資産の貸付、役務の提供に関しては該当なし。
- 給与を得た職員の総数12名。左記職員に対する給与総額29,679,050円。